

選択日本語B		講義	非常勤講師 高橋 直美
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21100204

1. 授業のねらい・概要

留学生にとって日本語の読む・書く・話すは必要不可欠の言語である。本講義は選択日本語Aで取得した日本語力をレベルアップさせ、レポート作成や書類作成などがうまくできるよう、文章の書き方を学修する。

2. 授業の進め方

授業計画に沿ったプリントを配布する。授業は基本的に講義形式であるが、練習問題を利用して受講生に問題を解いてもらい、その後に解答の提示と説明をする場合もある。毎回、質疑応答形を重視し、受講生の理解度を確認する。

3. 授業計画

1. 日本語の文法についての復習 2. 日本語文作成の基礎 3. アカデミックワードと日常語 3. 仮名遣いについて 4. 送り仮名について 5. 句読点の付け方 6. 漢字の使い分け 7. 見やすい表記のしかた 8. あいまいな文	9. わかりやすい語順 10. 段落わけについて 11. 文のねじれとその対策 12. レポート・論文の構造 13. 序論の書き方 14. 本論（論拠・結論）の書き方 15. まとめの書き方
--	---

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

復習：前回の授業内容を、配布プリントやノートを使って復習しておく（1時間）。

予習：授業の終わりに次回のプリントを配布するので、熟読し、問題を解いておく（1時間）。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

試験実施の際、解答のポイントおよび出題意図を試験終了直後に説明する。

6. 授業における学修の到達目標

1. 日本語の基礎が理解できる。
2. 正しい日本語表現ができる。
3. レポート・論文の書き方が理解できる。

7. 成績評価の方法・基準

授業への取り組み姿勢（20%）および定期試験の結果（80%）によって、評価する。

8. テキスト・参考文献

プリントを使用する。参考文献は適宜紹介する。

9. 受講上の留意事項

授業で学んだ日本語は日々の生活でぜひ実践してほしい。また、日々の生活で疑問に思った日本語表現等に関して授業時間に質問しても構わない。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無
該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連
上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。